

## [犯罪被害者等の人権]

分類	題名	内容	企画	時間(分)	制作年	ビデオ/DVD
J	1 心の声が聞こえますか ～犯罪被害者支援に求められるもの～	犯罪、事故などの被害者やその家族の方々の声を通して、犯罪被害者等が置かれている現状やその心情を伝える。また、警察による支援や(財)熊本犯罪被害者支援センターの活動状況などを紹介し、犯罪被害者の支援のために今、求められるものは何かをさぐる。	熊本県警察	23	2004	ビデオ
J	2 犯罪被害者の人権を守るために	近年、犯罪被害者やその家族に対する社会的関心が高まり、権利保護に関する諸制度も整えられてきている。しかし、犯罪被害者等の現状を伝える機会は少なく、誤った情報や偏見がプライバシー侵害や名誉毀損などの人権侵害につながることもある。犯罪被害者等の現状を通して、すべての人たちの人権が尊重される社会を築くために私たちが何をすべきか考える。	(財)人権教育啓発推進センター	33	2004	ビデオ
J	3 飲酒運転 悲劇の連環	飲酒運転。それは自分だけは大丈夫という過信が生み出す心の罫。一度事故を起こし、それが死亡事故になった時、どんな悲劇が待ち受けているのか。この作品は、飲酒運転により死亡事故を起こした加害者及びその家族、そして被害者の家族だけでなく、加害者が勤務する会社の社会的責任(CSR)までも描き、飲酒運転に警鐘を鳴らす。	(株)東映	27	2007	ビデオ
J	4 私たちにできること ※解説書付	「犯罪被害者は、かけがえのない命を奪われた奈津美のお兄さんだけでなく、遺されたお母さんも、奈津美も、犯罪被害者だと思います…。」 もし自分の友達が犯罪被害者になったら、私たちにできることは何なのか、一緒に考える青少年向け啓発用教材。ドラマ編と解説編で構成。	内閣府犯罪被害者等施策推進室	23	2007	DVD
J	5 ある日突然最愛の娘を奪われて～犯罪がその後にもたらすもの～	ドラマ部では、長女をストーカー行為の果てに殺害された家族の姿を通し、大切な長女を亡くしたことだけでも、耐えきれないほど苦しんだうえに、事件後における周囲の人々の様々な態度や反応が、犯罪被害者をさらに傷つける様子を描く。解説部では、実際の犯罪被害者の方や、支援に関わる方のお話も交えながら、犯罪被害について解説している。	内閣府犯罪被害者等施策推進室	41	2008	DVD

分類		題名	内容	企画	時間 (分)	制作 年	ビデオ/ DVD
J	6	友達が被害者になったら ※解説書付	「みなさんは犯罪被害者と聞いてどんなことをイメージしますか？犯人のことはたくさん報道されますが、被害者のことはあまり報道されないのによくわからない、という人もいるかもしれません。自分には関係ない特別なこと、という人もいるかもしれません。でも、あなたや、あなたの友達も被害者になってしまう可能性だってあるのです…。」もし自分の友達が犯罪被害者になったら、私たちにできることは何なのか、一緒に考える青少年向け啓発用教材。ドラマ編と解説編で構成。	内閣府犯罪被害者等施策推進室	21	2009	DVD
J	7	公益社団法人くまもと被害者支援センター 広報ビデオ ～ひとりで悩まないで～	犯罪等の被害者やその家族・遺族に対して、精神的ケアなどを行うとともに、社会全体の被害者支援意識の高揚を図ることにより、被害者の被害の回復や軽減に資することを目的とする「公益社団法人くまもと被害者支援センター」が制作した同センターの広報DVD。	公益社団法人くまもと被害者支援センター	28	2015	DVD